



日・ギリシャ戦略的パートナーシップ共同声明（骨子）



令和5年1月
外務省
中・東欧課

◆ 両国関係を、共通の関心と利益のあるより幅広い分野での協力を包括する「**戦略的パートナー**」に格上げ。

前文

- ◆ 法の支配に対するコミットメント、海洋国家として**国連海洋法条約（UNCLOS）** 遵守の重要性を確認。
- ◆ 欧州・大西洋とインド太平洋の安全保障は不可分と認識し同志国間の一層の協力強化の必要性で一致。
- ◆ ギリシャは、**国家安全保障戦略の決定**（含：日本の防衛力の抜本的強化）及び継続的な対ウクライナ支援を評価。

1 政治協力

- ◆ 法の支配に基づく**自由で開かれた国際秩序の維持・強化**のための協力強化。
- ◆ 両国のハイレベル交流、議員外交の促進、外交当局間の政務協議の実施、海洋問題定期協議を追求。

2 地域情勢

- ◆ ロシアによるウクライナ侵略を強く非難。ウクライナの独立、主権及び領土一体性への支持を再確認し、**制裁等**を通じて**国際社会が結束して対応することの重要性を強調**。ロシアによる核の威嚇を批判。
- ◆ **東・南シナ海**を含む、世界のいかなる地域でも**力による一方的な現状変更の試みに強く反対**。
- ◆ 北朝鮮の核兵器・弾道ミサイル開発を非難し、CVIDを要求。拉致問題の即時解決を要求。
- ◆ EUの「**インド太平洋戦略に関する共同コミュニケーション**」と我が国の「**自由で開かれたインド太平洋**」が**同地域の安定、安全及び持続可能な開発に貢献しうるとの見解を共有**。**FOIP実現に向けた協力推進を確認**。
- ◆ 我が国の「**西バルカン協力イニシアティブ**」に基づき両国で西バルカンにおける更なる協力の拡大を模索。

3 優先分野における二国間協力

- ◆ ①UNCLOS/海洋、②経済・投資・貿易(**租税条約の実質合意**、協力覚書署名)、③観光(協力覚書署名)、④防衛・安保、⑤文化・教育等における協力促進。

4 国際場裏における協力

- ◆ 国連安保理の早期改革を含む国連の機能強化のための協力。
- ◆ **経済的威圧への反対及び不透明・不公正な開発金融への対応**。
- ◆ 日NATOの枠組（防衛・安保）、日EU・EPA及び戦略的パートナーシップ協定に基づく協力強化。

5 グローバルな課題への対応

- ◆ 防災、気候変動、サイバーセキュリティ、核軍縮・不拡散、国際経済情勢等への対応における協力。